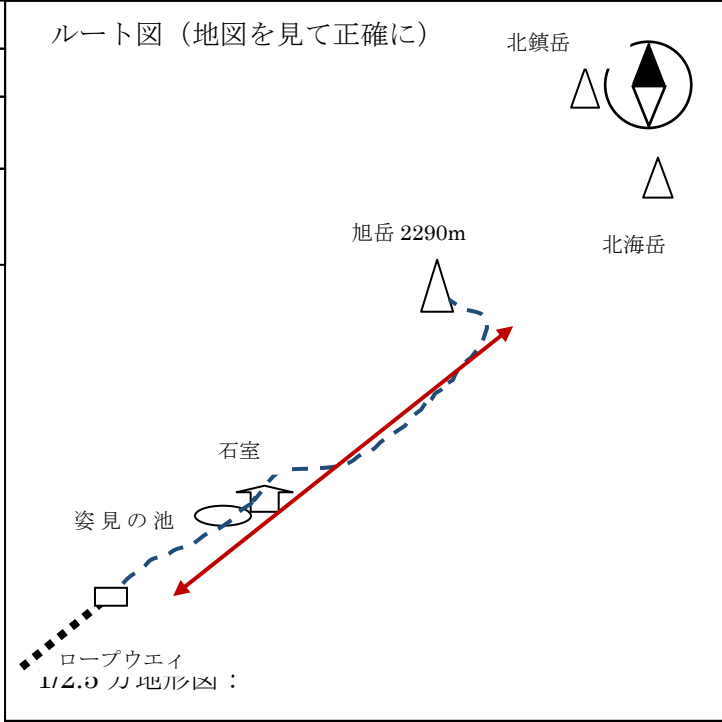


7 月 度 例 会 山 行 報 告 書		報告者	*佐溝直彦	参 加 メンバ-	CL:*佐溝直彦
		報告日	*7/*8		
山 域	大雪山系	山 行 日	2016 年 7 月 6 日 (水)		
山 名	* 旭 岳				

山行目的	*初夏の大雪を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	------------	--------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙: 会事務局



天候: 晴れ・風弱い
 タイム:
 ロープウェイ 姿見駅発 6:45~姿見の池 7:03~
 八合目 8:01~山頂 8:41~8:56~姿見の池
 10:09・・散策後旭岳温泉へ

トムラウシ (左) + 勝連峰を望む

〈山行報告〉
 今日北海道最終日新千歳空港は夜の便を予定している為始発のロープウェイ (6時半) で姿見 (標高 1600m) に上がる。
 姿見駅前の小池も残雪で埋まっている、ここも黒岳と同じで残雪が多い様子であるが姿見の池に向う道端にはハクサンイチゲやチングルマなども結構咲いており、ここではそろそろ花の見頃を迎える時期である。姿見の池の水面は一部開けているだけで殆んど残雪で埋まっており山は写らない・・日当たりのよい旭岳の登山道には当然残雪はない、左下に噴火音を聞きながらガラ場を快調に進む、始発のロープウェイだったので私より先行する登山者は少ない、ルートは九合目を過ぎ左に折れている、金庫岩が真近になる頃には右から冷たい風が吹き上げてきた、1枚羽織る程なく山頂に着く気温は 10℃位と思われるが風がありメチャクチャ寒いので行動食も食べないで早々に下る事にした。眺望は大変良くトムラウシや十勝連峰その向こう遠くには阿寒や斜里、右の方には夕張の山々・・いつまでも眺めていたい。私が下る頃には多くの登山者が登ってくる、このルートは歩き易いので人気の山である。大雪の山には残雪と花が大変似合う事を再認識しました。

《フリースペース》

残雪の姿見と噴煙上がる旭岳

確認 (リーダー)
佐
*7/*8
溝
作成 (報告者)
*
//**
*

〈リーダー所見〉
 旭岳も天気に恵まれて期待通りの大雪を楽しめた、何回来ても飽きない山である・又の日に旭岳を再訪したいものである・大雪山は有難う・・

